

【地域福祉計画 進捗状況管理シート】

資料5

基本目標Ⅰ. 地域福祉のコミュニティづくり（人づくり・地域づくり）

基本施策1. 誰もが理解しあい支え合える意識づくり

【施策の方向性】
 地域にはさまざまな人が暮らしており、それぞれが多様な課題を抱えています。地域にある課題を他人事ではなく自分にも関わるものとしてとらえることで、お互いを理解し、「困ったときはお互いさま」の気持ちで支え合うことができます。
 地域福祉について触れることのできる機会の拡充と、効果的な情報の発信により、市民一人ひとりの福祉に対する理解や認識を深め、地域の福祉力を高めていきます。

取組項目	取組内容	計画書ページ	担当課等	令和4年度取組状況・実績等	課題・改善点	今後の方針	評価
身近な地域での福祉教育・福祉学習機会の拡充	児童・生徒に対する福祉に関する学習の機会の充実	44	学校教育課				
	認知症サポーター養成講座の実施	44	高齢福祉課				
	市民が障がいについて理解する機会づくり	44	障がい福祉課				
	社会福祉協議会が実施する福祉教育の推進	44	社会福祉協議会				
地域での福祉活動を促進するための意識啓発	福祉課題（障がい、認知症、ひきこもりなど）に係る意識啓発	44	福祉政策課 高齢福祉課 障がい福祉課 子育て支援課 学校教育課				
	社会福祉協議会と連携した取組の推進	44	社会福祉協議会 関係各課				
地域福祉の推進につながる情報の発信	わかりやすくアクセスしやすいホームページの作成	44	魅力発信課 関係各課				
	SNSを活用した支援情報等の発信	44	魅力発信課 関係各課				
	外国籍市民等にも伝わる多言語での情報発信	44	魅力発信課 関係各課				
	「すくすくひよこナビ」を通じた子育て支援に関するイベント等の周知	44	子育て支援課				
	適切な福祉サービスを利用するためのさまざまな媒体を活用した情報発信	44	魅力発信課 高齢福祉課 障がい福祉課 関係各課				